

2026年6月11日

関係各位

 **前田製作所**

クローラクレーンの遠隔操縦技術の共同開発に着手 ～CSPI-EXPO 2026 前田製作所ブースにて遠隔操作デモを実施～

株式会社前田製作所(本社:長野県長野市、代表取締役社長 伊藤 正義、以下「当社」)は、株式会社 EARTHRAIN(本社:東京都港区、代表取締役社長 小野寺 昭則、以下「EARTHRAIN」)と、クローラクレーンの遠隔操縦技術の共同開発(以下「本取り組み」)に着手したことをお知らせします。

本取り組みの第一歩として、2026年6月17日(水)～6月20日(土)に幕張メッセにて開催される「建設・測量生産性向上展(CSPI-EXPO 2026)」の当社ブースにおいて、クローラクレーンの遠隔操作デモンストレーションを実施します。



■共同開発の背景

建設業界では、担い手不足や技能継承の難しさに加え、働き方改革や安全性向上への対応が課題となっており、危険を伴う現場作業の無人化・遠隔化ニーズが高まっています。特に、災害復旧現場や狭隘空間、高所作業などでは、安全を確保しながら安定した施工を実現する技術への期待が高まっています。

こうした社会課題や現場ニーズを背景に、クローラクレーンの設計・製造で長年の実績を持つ当社と、建設機械の遠隔操縦・自動化プラットフォーム「Smart Construction®」を展開する EARTHRAIN は、双方の技術・知見を融合し、クローラクレーンの遠隔操縦技術の共同開発に取り組むことで合意しました。

本取り組みでは、クレーンの操作技術と、EARTHRAIN の遠隔操縦・通信・映像伝送技術を組み合わせることで、安全な場所からの操縦を可能にし、作業者の安全確保と施工効率向上の両立を目指します。さらに、将来的な省人化・自動化施工も見据え、建設現場の持続可能なオペレーションの実現に貢献してまいります。

■各社の役割

会社名	役割
株式会社前田製作所	クローラクレーンの設計・製造、車両側遠隔化対応、現場運用要件の定義
株式会社 EARTHBRAIN	遠隔操縦プラットフォーム「Smart Construction®」、遠隔伝送技術および操作席・HMI の提供

■共同開発に対するコメント

【株式会社前田製作所】

クローラクレーンをはじめとした遠隔操作が可能な商品ラインナップを拡充することでお客様に安全安心と新たな価値を提供します。本取り組みを起点として、将来的にはより幅広い機種への遠隔操作対応を進めていく方針であり、建設業界の担い手不足や安全性向上といった社会課題の解決に貢献してまいります。

【株式会社 EARTHBRAIN】

これまで培ってきた建設機械の遠隔操縦技術を、クローラクレーンという新たな機種カテゴリへ展開する取り組みです。特定の建機メーカーに依存しない、複数メーカー・複数機種に対応可能な遠隔操縦プラットフォームとしての汎用性・拡張性の将来的な発展性を示すものであり、Smart Construction®が目指す建設現場のDX化の加速をさらに後押しします。

■CSPI-EXPO 2026 における展示内容

当社ブースにおいて、クローラクレーンの遠隔操作デモンストレーションを実施します。ブース内コックピットから遠隔地(長野県長野市)にあるクローラクレーンを操作する様子をご覧いただけます。

【CSPI-EXPO 2026】

- 会 期:2026年6月17日(水)~6月20日(土)
※20日(土)は一般開放日
- 会 場:幕張メッセ(千葉市美浜区中瀬 2-1)
- ブ ー ス:前田製作所ブース(小間番号:08-11)
- 展示内容:クローラクレーン遠隔操作デモンストレーション
ナックルブームクレーン実機展示



■今後の展開について

両社は実用化に向けた共同開発をさらに推進し、現場導入を見据えた実証・検証を進めてまいります。

■会社概要

【株式会社 EARTHBRAIN】

- ・所在地:東京都港区六本木1丁目6番1号 泉ガーデンタワー
- ・代表者:代表取締役社長 小野寺 昭則
- ・事業内容:建設現場のデジタルトランスフォーメーションの推進
「Smart Construction®」プラットフォームの開発・提供
- ・特長:世界中の建設生産プロセス全体をデジタル技術で最適化し、
建設産業の構造変革をリード
- ・会社HP:<https://www.earthbrain.com/>



<問い合わせ先>

株式会社前田製作所
産業機械本部 総合管理部 販売促進課
竹林

E-mail: info.maedasp@maedass.com